障害者雇用の相談は「ぽるて」へ

障害者就業・生活支援センター

障害者就業・生活支援センター「ぽるて」は、国県市の委 託を受け、障害者の職業生活における自立を図るため、雇 用、保健、福祉、教育等の関係機関と連携し、就労及び生 活面の一体的な支援を行っています。

約1,000人の登録があり、年間約5,000件の支援(うち 約1.800件は、職場訪問等による定着支援)を行っており、 毎年約70人の障害者を一般就労へつなげています。



相談·支援内容

企業から相談



- 雇用の方法が分からない
- ●どんな仕事ができるか知りたい
- ●社内に指導体制がない



障害の特性や従事しやすい業務 を紹介するなど雇用に向けたア ドバイスを行います。

見学・実習などの支援

必要に応じて障害者の職場見学・雇 用前実習などの支援を行います。



見学・実習のメリット

- ●企業と実習生がお互いを知るこ とができる
- ●実習を受け入れることで、就労に スムーズに移行できる
- ●会社に合った人材を採用できる

定着のための支援

「ぽるて」のスタッフが定期的に職場 を訪問します。障害者本人や企業の 悩みを聞き、定着のためのアドバイ スを行います。



センター長インタビュー

障害者就業・生活支援センター 「ぽるて」のセンター長 松雪美紀さんに 話を聞きました。



●相談が多い内容は

人間関係やコミュニケーションの取り方についての相 談が多いです。些細な事が気になり、仕事に影響が出る方 や出勤できなくなる方も少なくありません。話し掛けること が苦手で、質問できずに困っている時は、動きが止まった り、キョロキョロと周囲をうかがう動作が見られます。その 時は、「どうしたの。」と声を掛けて、アドバイスを行っていた だくと、安心され、仕事の理解にもつながります。

●事業所への支援は、どんなことを行っていますか

就職後はセンター担当者が定期的に職場を訪問し、職 場での状況確認・アフターケアを行っています。

職場でのトラブルの予防・解決をするためのアドバイス を行い、必要に応じて担当者が、職場との関係調整を行い ます。

●障害者雇用を検討している事業所へ

障害がある人には、働いた経験がある人もない人もいま す。自分に、どんな仕事が合うか分からない人が多く、持つ ているスキルを十分に発揮できる職場を探しています。事 業所の担当者も、障害がある人がどんな仕事に従事できる か心配だと思います。事業所には、本人と支援者が仕事の 様子や職場環境の見学ができるようにお願いしています。 職場体験を通して『働きたい』と『雇いたい』のマッチング の機会をいただき、社会に一歩踏み出すきつかけの場を 一緒につくらせてください。

障害者就業・生活支援センターぽるて

相談時間 月曜日~金曜日(土・日・祝日・年末年始休み)

開所時間 9:00~17:15

□ porte@mx41.tiki.ne.jp

所合川町1490-8

